

# 聖愛

四月号

原町聖愛保育園

二〇〇七年 四月二日 発行

入園・進級おめでとうございます。  
新しい生活に心弾ませている子どもたちを、春風も祝福しているようです。一日も早く新しい環境になれて、楽しく過ごせるよう職員一同心を一つにして、保育に取り組んでまいります。

## 既に認められています

入園・進級おめでとうございます。

子どもは初めてのところで、知らない大勢の友達や先生と一緒に居ることに、安心して過ごせるようになるまでには、泣いて不安があったり、先生の傍を離れられなかったりなど、一人ひとり馴染み方が違います。中には、自分のやりたいことを見つけて、すぐに遊びだす子どももいますが、集団に入ったそのときから、周りの子どもと同じように出来る、遊べる、という姿を性急に求めると、親の方が不安な気持ちになります。

「公園デビュー」が取りざたされたことがあります。滑稽なようにも思いますが、当事者は真剣で、その場所その場所の傾向にあわせた、衣服や持ち物を準備するために奔走するのだそうです。特にはじめてのママは、子どもよりも自分が認めてもらえるのだろうか、デビューは緊張の連続のようです。でも、誰が、何をもちて認める、認めないになるのでしょうか。お子様を初めて入園させる親御さんも、似たような気持ちなのではようか。

集団の中で一人で過ごしている子どもも、その子どもにとっては次に進むために必要な時間です。泣きながら気持ちを整理し、泣かなくなれば離れた所に居ても、友達と遊んでいる様子を見て一緒に笑ったり、困った表情をしたり、と一緒にいる気持ちでいます。時には、困っている友達本人より先に先生のところに来て、「○○てるよ」と訴えたり報告したりしてくれれます。

同じとか一緒に、安心できて楽しいこともいっぱいですが、誰にでも、あらゆる場合にも、あてはまることではありません。どのような条件化でも不変なのは、私たちは、神様に愛される者として存在していることです。

私たちはみな、既に認められているところから始まっています。安心してお子さんを保育園に送り出して下さい。

園長 遠藤美保子







## 4月の保育目標

主題


『だあれ・こんにちは』 0・1・2歳  
『おはよう』 3・4・5歳

<暗唱聖句>

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。  
ローマの信徒への手紙 12章15節

年齢	保育目標	保育内容	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者、保育室に慣れ安心して過ごす。	・保育者との触れ合い遊び ・デッキや乳母車で外気浴	・家庭での様子を把握し、家庭の環境に近い雰囲気作りに心がけ、一人ひとりの生活リズムに合わせて過ごせるようにする。 ・保育者に抱っこやおんぶをしてもらうことを喜び、欲求が満たされ、一人ひとりが安心して生活できるようにする。
つぼみ 1歳児	・保育者と触れ合って遊び、仲良くなる。 	・保育者の体に乗せて体操(お馬さん、手足ユラユラ) ・布を使って触れ合い遊び ・戸外探索(花や動物を見つける) ・かけっこ	・安心して過ごせるような声掛けや、体を使つての触れ合い遊びを通して、信頼関係を作っているようにする。 ・戸外では、行ってみたいところに一緒に探索に出かけ、関心や好奇心をより引き出せるようにする。
はな 2歳児	・新しい環境や保育者に慣れ楽しく過ごす。	・戸外遊び(滑り台、砂場など) ・ままごと遊び ・絵本 ・粘土 	・一人ひとりが安心して過ごせるような雰囲気作りに心掛け、不安な子どもに対しては個別に対応していく。 ・戸外で遊ぶ時間を多くとり、好きな遊びをみつけていながら、保育者や友だちとの関わりが少しずつ持てるようにする。
ファミリア 3歳児	・大きくなったことを喜びクラスで安心して過ごします。 	(室内) ・粘土、積み木、ままごと ・クレヨン(つき、ほし、なみ) ・にじみ絵(つき、ほし) (イースターエッグ用) ・織り機(つき)	・一つ大きくなったことを喜び合い、不安な子には個別に声を掛けるなどして生活に慣れるよう援助する。 ・色々なあそびに誘ってみて、好きなあそびを見つけられるよう切っ掛けをつくる。また、一人ひとりの姿をよく見て、タイミングよく声をかけたり、援助出来るよう心掛ける。
クラス 4歳児	・入園、進級を喜び、保育者や新しい友だちとの関わりを広げる。	(戸外) ・登り棒、雲てい ・ドッチボール ・鬼ごっこ 	・保育者が明るく元気に子どもを迎え、挨拶や言葉を交わし、喜びや不安な気持ちを受け止め、安心して過ごせるようにする。 ・大きくなった喜びを感じ、自分から「～してあげたい」という気持ちが、一方的にならないよう仲立ちし、関わりを広められるよう見守る。
クラス 5歳児	・年長児としての意識を持ち、友だちと生活の場を創り出す。	・散歩 (草花の匂い、鳥の声、風の音、木登り、土手登り)	・年長児になった喜びと不安に揺れ動く気持ちを捉え、一人ひとりにゆっくり丁寧に対応する。 ・成長の喜びを自覚して、年少児の世話をしようとする気持ちを大切に受け止め、意欲に繋げる。

◎ 4月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
2(月)	保育開始	
3(火)		イースターの勉強会
4(水)		職員会議
5(木)		年長、年少会議
7(土)	入園進級をお祝いする会	
10(火)	イースター礼拝(つき・ほし組)	聖書研究会(めぐみの会)
11(水)	子育てサークル(プーさん)	マネージャー会議
12(木)	小人さんの音楽会	
13(金)	交通安全教室(つき・ほし組)	構造化会議
17(火)		ほれん総会
18(水)	子育てサークル(レインボー)	企画会議
19(木)	小人さんの音楽会	
21(土)	卒園児交流(つき組・一年生)	
23(月)	弁当の日	
24(金)		聖書研究会(タラントの会) 園内研修
25(水)	子育てサークル(プーさん)	給食会議
26(木)	ポップコーン	
27(金)	しゃりん梅訪問(ほし組)	

<入園・進級をお祝いする会>



日時 2007年4月7日(土) 午前9時~12時(予定)  
 場所 原町聖愛保育園ホール  
 対象 全園児、全保護者  
 ※会終了後に保護者会総会。全保護者出席。〔終了後、全園児降園〕

◎保育園だより『聖愛』について

毎月一日発行。各年令の保育目標、月の予定や行事の内容、保育の現場からなどを記載します。必ず目を通して下さい。

◎給食だより、離乳食献立表(てんし組のみ)について

毎月末日に、次月の献立内容をお知らせします。ご家族でも見やすいところに貼るなどして、参考にして下さい。

※お弁当・・・毎月第4日曜日。家庭での手作りの物。(米飯食)味噌汁と果物は園から出ます。

※行事などで変更することもありますので、ご了承下さい。

◎クラスだよりについて

毎月10日発行。各クラスの保育のねらい、生活や遊びの様子、子どもの姿など、クラスならではの内容をご載せさせていただきます。

◎掲示板について

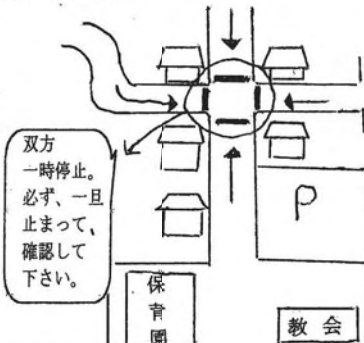
玄関靴入れ棚の上、保育園正門前、園庭内東側、各保育室前にあります。臨時案内や連絡事項、行事や各クラスの様子などをお知らせします。送迎の際にご覧下さい。

◎貸し出し図書について

毎週金曜日に一人3冊まで借りることが出来ます。貸し出し専用個人バックが用意してありますので、カードに必要事項を記入して下さい。返却日は毎週火曜日で、事務室前に図書返却箱を準備しますので、バックのファスナーを閉めたまま返して下さい。

◎送迎について

保育園正門前や教会側の門前は、緊急車両の出入り口通路として、常に空けて置くようにしています。駐車しないで下さい。駐車の際は、盗難防止(バック等は絶対に車内に置かない)・環境保護のためにもエンジンを切って、鍵は閉めて下さい。



今年の保育のテーマ 「川と海」

子どもの感性が生き生きとし、笑顔が多く見られるのは、自然との出会いです。自然は最良の師と言われるほど、私たちが生きて行く為に必要なものを備えています。その営みを体験を通して知り、五感を通じ感じる心を大切にすると共に、神様からたくさんの恵をいただいていることに感謝して、一年を通してテーマに添って保育を展開していきます。

子どもたちが実体験を通して広がっていく世界を、保護者の方々とともに一緒に楽しめる一年であることを願いながら進めていきます。

合同礼拝 ほし・つき組

神様の日々の守りと恵みに感謝して、毎日クラスで礼拝を行います。4・5歳児は月1回教会礼拝堂で礼拝を守ります。

毎月『聖愛』で『暗唱聖句』をお知らせしますが、ファミリークラスの子どもたちは毎日の礼拝で、覚えていきます。



イースター礼拝 4/10(火)

イースターとは、十字架にかけられたイエス様の復活を祝うお祭りで、キリスト教三大祭の一つです。イースターはその年によって、日にちは違いますが、春分の日から最初の満月に続く日曜日です。

保育園では、10日にイースターを祝い、礼拝とエッグハンティング(卵探し)をします。ファミリークラスの子どもたちみんなで準備して楽しみながら意味を知ります。

卵は昔から‘新しい生命の甦り’を表すものとして、用いられてきました。

交通安全教室 つき・ほし組

日時 2007年4月13日(金) 午前10時~

場所 原町自動車教習所

目的 講話、実践指導を通して正しい交通ルールを知り、安全な方法で歩行することへの意識を高める。

※必ず制服着用、8時30分まで登園をお願いします。

卒園児交流事業 つき組、小学1年生

日時 4月21日(土) 午前9時00分~11時

場所 保育園ホール

目的 お互いの近況を伝え合ったり、仲の良かった友だちと再会を喜び合ったりして楽しく過ごす。

※卒園児を招き、主に年長児を対象に、いろいろな内容で年5回くらい実施します。

2007年度 原町聖愛保育園職員紹介

理事長 村川 正勝 園長 遠藤 美保子  
 事務長 鈴木 マサ子 主任保育士 高田 公恵

- ・てんし組 荒 一実 鈴木 幸代 善里 里織
- ・つぼみ組 渡邊 麻由 笹原 廣美 中里 真希 鎌田かお里
- ・はな組 遠藤 裕一 上田 恵子 高野 久代 高野 由紀子
- ・延長保育 高橋 秀子・中里 真希・佐藤 静江
- ・光組(なみ/3歳児) 青田 みゆき (なみ/3歳児) 堀川 桂子
- ・水組(ほし/4歳児) 山内 元子 (ほし/4歳児) 木幡 真佐子
- ・風組(つき/5歳児) 菅野 恵美 (つき/5歳児) 菅野 美幸 (つき/5歳児) 大槻 麻喜
- ・栄養士 鳴原 久美子
- ・調理師 成田 千代美 渡部 典子 萬 和代(離乳食担当)

\*\*\* よろしくお願いたします。 \*\*\*